



新発田市立紫雲寺小学校

学校だより

12月1日号

<http://shiunjies.shibata.ed.jp>

引き継がれるもの

校長 土田 志津子

【干拓太鼓 口上】

大雨が降るたびに 大水害を起こし 人々を困らせた紫雲寺湯
今から270年前 私たちの先祖は この紫雲寺湯を干拓し 広い田んぼに変えた
そこに人々は住みつき 紫雲寺町ができた
広い湖を田に変えた 知恵と工夫 何度失敗しても諦めなかった 粘り強さと根性
一つのことに向かって みんなで力を合わせた 団結と協力
紫雲寺湯に生きる私たちは この干拓魂を忘れてはいけない
干拓魂を受け継ぎ 私たちが干拓太鼓を演奏します ひびけ 干拓太鼓

11月21日に「干拓太鼓」の引継式がありました。23代干拓太鼓（現5，6年生）から24代干拓太鼓（現4，5年生）への引継です。23代目の子どもたちは、来年2月28日までの間に、24代目の子どもたちが演奏できるように伝授していくことになります。

5，6年生の力強い演奏の後、いざ練習です。師匠も弟子も正座をして向かい合い、「お願いします」の挨拶をしました。見ていて凛々しさを感じました。後で6年生に聞いたら、「礼に始まり、礼に終わるですよ。覚えるにしても、干拓太鼓をたたくにしても、これは大切だと思います。」と、返ってきました。「あなたは、去年の6年生からそういうことを感じてやってきたの？」とさらに聞いてみました。「もちろんですよ。」とあっけなく言われてしまいました。すごいなあと、伝統の重みを再確認いたしました。

初代干拓太鼓の方が、ボランティアで時々練習に来てくださっています。熱い思いが伝わってきます。この子たちも、大人になったとき、来てくれるのかなあ等と、思いを馳せています。

干拓をした思い、太鼓を受け継いできた歴史、太鼓のすばらしさ・楽しさ、太鼓は心、等々、6年生なりに「干拓魂」を解釈して、「音だけでなく干拓魂も引き継いでいます。」という応えに、嬉しくなりました。



【太鼓のリズムを、膝をたたいて伝授】



【篠笛を正しく構えると、いい音が出るよ】

冬も元気に過ごしましょう

養護教諭 中島三重子

今年は先月中旬に初雪が降り、冷たい雨やみぞれ混じりの天候が続くようになってきました。それと同時に、発熱や喉の痛みなどで欠席する児童や、マスクをして登校する児童が増えてきました。

インフルエンザや風邪予防の大原則は次のとおりですが、その他にも気になることがいくつかありますのでお知らせします。参考になさって、ご家族揃って、冬も元気に過ごしていただきたいと思います。

【インフルエンザや風邪予防の大原則】

1 毎日の生活リズムをくずさない

★早寝・早起きを続けましょう。

2 手洗い・うがいをしっかり実行

★毎日洗濯したハンカチを持ってきましょう。

3 咳エチケットを守ろう

★咳が出るときはマスクをしてきましょう。



【そのほかにお勧めしたいこと】

① 暖かい服装で登校……3つの“首”から風を遮断すると暖かいです。

「首」「手首」「足首」から風が入り込まないように服装にすると、体が冷えません。

※襟元が大きく開いた服は、見るからに寒そうです。フード付きのパーカーも案外、風が入ってしまいます。また、キャミソールなど肩が出る下着も冬場には不向きです。

② 雨や雪の日には長靴で……靴下やズボンが濡れると寒いです。

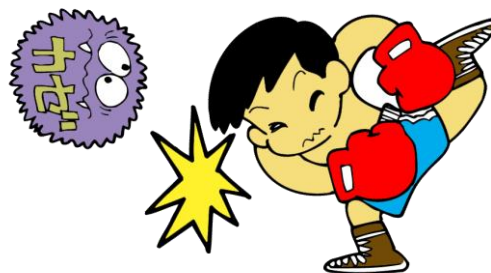
靴下やズボンが濡れてしまうとなかなか乾きません。足元を気にせず安全に登校するためにも、長靴がお勧めです。さらに、靴下の替えも持っているとうれしいです。

③ 長袖・長ズボンの体操着を用意……貸し出し用の体操着はありません。

登校時に雨に濡れたり、休憩時間に外遊びをして濡れたりしても、長袖・長ズボンの体操着があれば着替えられますが、そうでないと半袖体操着やハーフパンツ姿で過ごすことになり、体を冷やしてしまいます。

※ 体操着袋をそのままランドセルの上に担いで登校してくると、雨や雪で中身まで濡れてしまうことがあります。

悪天候の日には、中の衣類をポリ袋に包んでから体操着袋に入れる等、体操着が濡れないような工夫をしてください。





IT機器と私

高橋 大地

私が初めて携帯電話を持って15年余りが経ちました。それまでは、友達の家番号を暗記していたり、メモしたりしていたものでした。今ではそのようなこともなく、すべて携帯の方に連絡先を登録して便利になったなあと感じています。

携帯電話を初めて持ったのは、学生の頃でした。当時は折りたたみ式がなんだか好みで、また、ボタンも指で「押した」という実感があるものでした。その頃は音声通話、メールとごく限られたウェブサイトの閲覧くらいしかできませんでした。それでも買った当初は、心がウキウキしているような友達にメールをしていたのを覚えています。今はカメラが付き、テレビが付き、ウェブのアクセス機能も充実し、スマートフォンと呼ばれる多くの機能を持つ端末も登場しました。

私は、2年前にスマートフォン（スマホ）デビューをしましたが、初めて携帯電話を持ったとき以上にのめり込んでしまいました。調べものをしたり、動画サイトを見たりするには、パソコンよりも手軽なスマホを利用することが多くなりました。

また、友達に簡単にメッセージなどを送ったりすることのできるLINEというアプリも利用しました。でも、全く知らない相手なのに、ディスプレイには「知り合いかも」と表示されていて、少し怖いなと思ったこともありました。それでも、場所を選ばずいつでも連絡できるという便利さ、インターネットやメール機能など、従来パソコンでしか出来なかったことも簡単にできるようになっています。出かけるときには必ず「携帯」しますし、スマホはなくてはならない必需品となっています。無いと気付いたときには、少し不安も感じます。

最近はというと、寝る前には紙ベースの本に変わり、タブレット端末で読書をするようになりました。明かりで照らしていた活字と違い、照明が目当たるので、少しまた視力が下がった原因にもなっているのかもしれませんが、その手軽さは魅力的なものがあります。

しかし、最近携帯電話絡みの事件が多く報道で取りざたされており、気をつけなければいけない点も多いのは否めません。使い方を間違えれば大きな事件に巻き込まれてしまうなど、マイナスの面もたくさんあることも確かです。今では、携帯電話だけでなく、ゲーム機でもネットに接続し、友達や遠くの顔も知らないような人とつながることができず。

こんな私の生活の大部分を占めているIT機器ですが、使い方を考えていかなければいけないと感じています。まったくもってまとまりがありませんが、最後までお読みいただきありがとうございます。

エッセー・コーナー

このページは、毎月、学校教職員のエッセーを掲載します。紫雲寺小学校に勤めているわたし達の素顔の一部を知っていただき、学校と保護者、地域の皆さまとの距離を近づけたいと考えました。「同感!」、「新発見!」など気軽に声をかけていただき、話が弾むことを期待しています。



12月の予定

※下校時刻（予定）を載せました。子どもたちの交通安全等で声を掛けていただくとありがたいです。

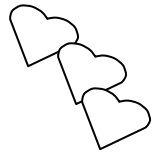
日	曜	予 定	下校（終了）時刻
1	日		
2	月	全校朝会 フッ素 学校評価保護者アンケート配布	全学年 15:05
3	火		1～3年 15:05 4～6年 15:50
4	水	朝清掃 ALT (1, 5, 6年) 地区子ども会	全学年 15:20(集団下校)
5	木	読み聞かせボランティア3年 ファミプレ(おそうじ大賞決め)	1年 14:45 2～6年 15:30
6	金	委員会活動	1～4年 15:05 5, 6年 15:55
7	土		
8	日		
9	月	補習 学期末清掃① 学校評価保護者アンケートメ切り 口座振替日	1, 2年 15:05 3～6年 15:35
10	火	学期末清掃②	1～3年 15:05 4～6年 15:50
11	水	学期末清掃③	1, 2年 15:05 3～6年 15:50
12	木	読み聞かせボランティア4年	1年 14:45 2～6年 15:30
13	金	ALT (3, 5, 6年)	全学年 15:05
14	土		
15	日		
16	月	フッ素	全学年 15:05
17	火	短縮授業4限	全学年 13:35
18	水	短縮授業4限	全学年 13:35
19	木	短縮授業3限	全学年 11:15
20	金	2学期終業式	全学年 11:20
21	土	冬季休業	
22	日	↓	
23	月	天皇誕生日	
29	日	年末休業日(～31日)	

元気アップ週

※学級終会等で、上記の下校時刻より多少遅れることがあります。

学校と家庭・地域をつなぐ

もっと HOT に 心をつなごう



あかるく なかよく たのしい あなたの紫雲寺小学校

新潟県では、児童生徒の人権尊重の精神の涵養と教職員の指導力向上、人権教育推進の気運の醸成を目的に、12月4日（水）から12月10日（火）を「人権教育強調週間」としています。当校では、先取りする形で上記標題を11月の生活目標として、様々な取組を行ってききましたので紹介します。

(1) 全学級同和教育の授業公開（フリー参観日 <11/9>）

年間を通して、副読本「心のノート」や「生きる」等を活用し、いじめ・差別・思いやりの心をテーマとした道徳の授業実践を積み重ねています。

(2) 「もっと HOT 全校集会」（フリー参観日 <11/9>）

代表児童による「あなたの紫雲寺小学校(友だちの心 温まる行動やがんばっていることなど)」の発表やファミリー班ごとにゲームを楽しみ互いの絆をさらに強めました。

(3) 「自分への花束Ⅱ」

友だちから「いいところメッセージ」を書いてもらった花を自分の花束に貼っていきました。保護者の皆様からも温かいメッセージを書いていただきました。各教室の廊下などには、きれいな花束が掲示されています。



<各クラスのめあて>

(4) クラスのめあてを決めての取組

生活目標を達成するために、学級でめあて(困っている人に声をかける。言葉遣いに気をける。悪口を言わない。自分が嫌だと思ふことはしない等)を決めて取り組みました。(教頭 加藤義孝)